

第48回愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部会議次第

日時：2023年8月8日（火）

正午から午後0時50分まで

場所：愛知県庁本庁舎 2階 講堂

1 挨拶

2 議題

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について

(2) その他

【配付資料一覧】

資料：感染拡大の抑制に向け県民の皆様へのメッセージ

参考資料1：愛知県の新型コロナウイルス感染者の状況

参考資料2：5類感染症移行後の外来対応医療機関について

参考資料3：8月のお盆を中心とした時期における発熱患者等への医療提供体制等について

参考資料4：愛知県のワクチン接種の状況

参考資料5：ヘルパンギーナ警報を発令します！！

第 48 回愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

(順不同、敬称略)

《有識者・関係団体》

所 属	職 名	氏 名
医療専門部会 (国立病院機構 名古屋医療センター)	部会長 (院 長)	はせがわ よしのり 長谷川 好規
愛知県医師会	会 長	ませき みつあき 柵木 充明
愛知県病院協会	会 長	いとう しんいち 伊藤 伸一
名古屋商工会議所	専務理事	うちだ よしひこ 内田 吉彦
一般社団法人 中部経済連合会	専務理事	ますだ よしのり 増田 義則 (代理出席：総務・会員サービス部長 すぎもと ひであき 杉本 英明)
愛知県経営者協会	専務理事	いわはら あきひこ 岩原 明彦
日本労働組合総連合会 愛知県連合会	会 長	かち ようじ 可知 洋二
愛知県市長会	事務局長	なかがわ よしひと 中川 喜仁
愛知県町村会	事務局長	のむら かずひこ 野村 一彦
名古屋市保健所	医 監 (保健所長)	こじま まさよ 小嶋 雅代
豊橋市保健所	所 長	むい かよ 撫井 賀代
岡崎市保健所	所 長	かたおか ひろき 片岡 博喜
一宮市保健所	所 長	こやす はるき 子安 春樹
豊田市保健所	所 長	たけうち きよみ 竹内 清美

日時：2023年8月8日（火）

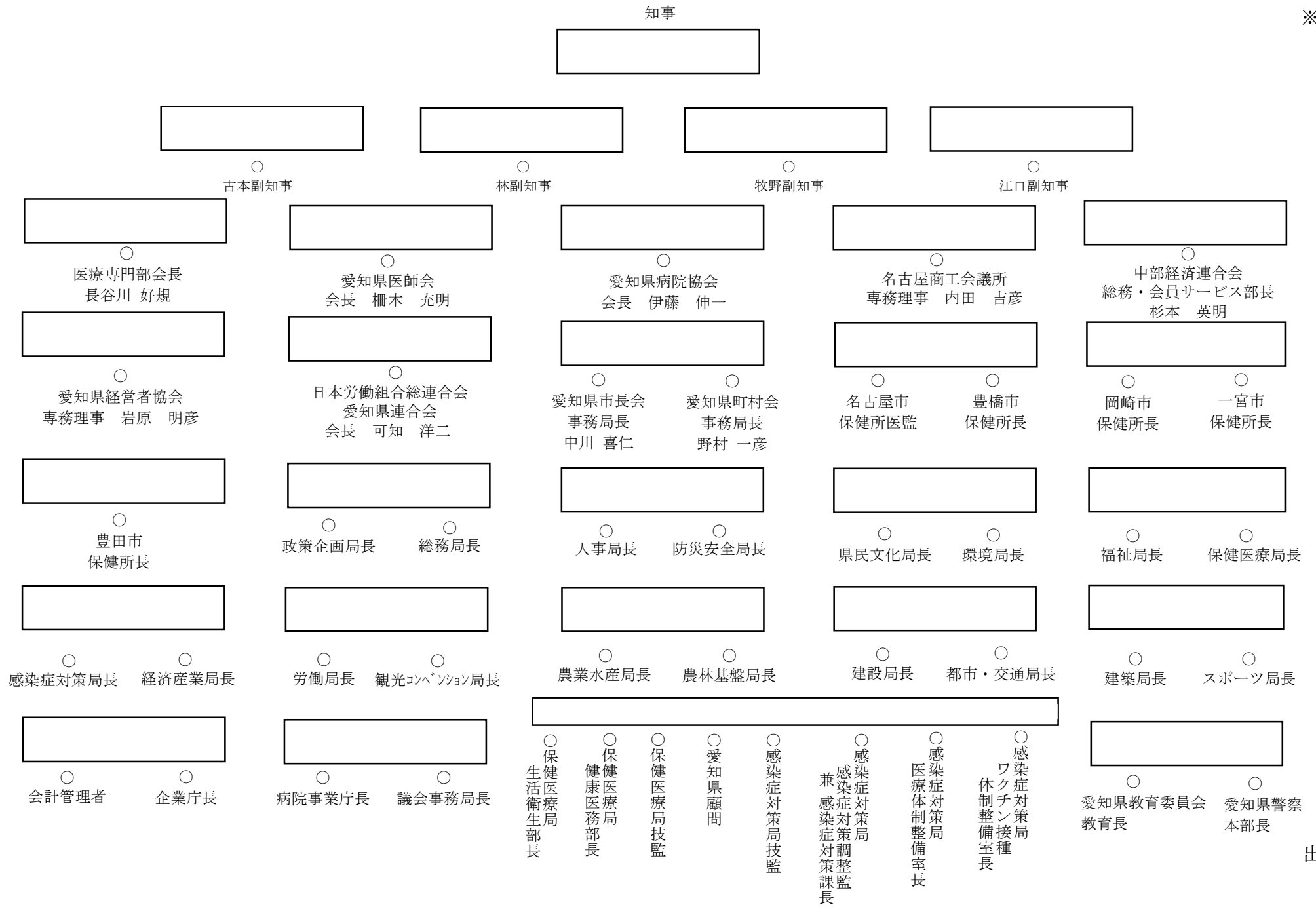
正午から午後0時50分まで

場所：愛知県庁本庁舎2階 講堂

第48回愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 配席図

※敬称略

↑
出入口
↓



感染拡大の抑制に向け 県民の皆様へのメッセージ

新型コロナウイルス感染症については、本年5月8日に感染症法上の位置付けが5類感染症に変更され、日常における感染防止対策については、各自の判断に委ねられることが基本となりました。

一方で、感染力の強さなど、新型コロナウイルスの特性が変わったわけではなく、本県においては、定点把握による感染者数は、5類移行後毎週増加し続けており、7月半ば以降、第9波に入ったと言わざるを得ず、大変厳しい状況です。

夏休みに入り、これからお盆の時期を迎え、旅行や帰省、イベントへの参加など、人流が増加することが見込まれます。特に高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば、重症化のリスクも高まります。県民・事業者の皆様には、引き続き、熱中症に注意しながら、場面に応じて、換気や手洗い、マスクの効果的な場面での着用等の基本的な感染防止対策をとっていただくとともに、ワクチン接種についてのご検討をお願いします。

今後もオール愛知一丸となって、安心な日常生活を取り戻し、社会経済活動を回していくことができるよう、しっかりと取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

2023年8月8日

愛知県知事 大村 秀章

夏休み・お盆期間を迎えるにあたり 県民の皆様へのメッセージ

新型コロナウイルス感染症については、本年5月8日に感染症法上の位置付けが5類感染症に変更され、日常における感染防止対策については、各自の判断に委ねられることが基本となりました。

一方で、感染力の強さなど、新型コロナウイルスの特性が変わったわけではなく、本県も含め全国的に定点把握による感染者数は、5類移行後毎週増加し続けている状況となっております。

これから、夏休みやお盆の時期を迎え、旅行や帰省、イベントへの参加など、人流が増加することが見込まれます。特に高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば、重症化のリスクも高まります。県民・事業者の皆様には、場面に応じて、換気や手洗い、マスクの効果的な場面での着用等の基本的な感染防止対策をとっていただくとともに、ワクチン接種についてのご検討をお願いします。

今後もオール愛知一丸となって、安心な日常生活を取り戻し、社会経済活動を回していくことができるよう、しっかりと取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

2023年7月20日

愛知県知事 大村 秀章

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた 愛知・岐阜・三重3県知事共同メッセージ

新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置付けが5類感染症に変更されましたが、全国的に感染拡大が続いており、東海3県においてもさらなる感染拡大が懸念されます。

夏休みに入り、これからお盆を迎え、帰省や旅行、イベントへの参加など、人と接する機会が増えるこの時期は、これまでも、感染が拡大しています。

このまま感染拡大が続けば、医療がひっ迫する恐れがあります。

また、高齢者や基礎疾患のある方が感染すると、重症化のリスクが高まります。

愛知・岐阜・三重東海3県の県民の皆様におかれては、ご自身と大切な方への感染を防ぎ、医療への負荷を軽減するために、場面に応じて、定期的な換気、こまめな手洗いや手指消毒、医療機関・高齢者施設への訪問時など効果的な場面でのマスク着用など、基本的な感染防止対策をとっていただきますようお願いいたします。

特に、夏休みの帰省時に高齢者や基礎疾患のある方と会う場合には、体調の変化に留意するとともに状況に応じてマスク着用の励行をお願いいたします。

また、新型コロナウイルスワクチンにつきましても、高齢者や重症化リスクの高い方など対象者の方は、積極的に接種をご検討ください。

今後も、医療提供や相談など必要な体制を確保し、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を両立していくことができるよう、愛知・岐阜・三重東海3県が連携し、一体となって取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

2023年7月31日

愛知県知事	大村	秀章
岐阜県知事	古田	肇
三重県知事	一見	勝之

新型コロナウイルス感染者の状況について

1 定点医療機関からの報告

2023年第30週（7月24日（月）から7月30日（日）まで）における県内の新型コロナウイルス感染者の定点医療機関からの総報告数は「4,059人」であり、定点医療機関あたりの報告数は「20.82」でした。

保健所別の報告数							
保健所等	定点数	総報告数 (人)	定点あたり 報告数※1	保健所等	定点数	総報告数 (人)	定点あたり 報告数※1
瀬戸	9	265	29.44	新城	2	17	8.50
春日井	9	145	16.11	豊川	9	269	29.89
江南	6	160	26.67	県所管合計	81	1,893	23.37
清須	8	148	18.50	名古屋市	70	1,261	18.01
津島	7	183	26.14	豊橋市	12	216	18.00
半田	6	159	26.50	岡崎市	11	145	13.18
知多	7	157	22.43	一宮市	12	281	23.42
衣浦東部	13	288	22.15	豊田市	9	263	29.22
西尾	5	102	20.40	県内合計	195	4,059	20.82

※1 定点医療機関あたりの報告数：定点医療機関からの一週間の総報告数÷定点医療機関数

年齢階層別の総報告数（人） ※2									
0～ 9歳	10～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上	合計
710	552	440	468	479	464	318	306	322	4,059

※2 新型コロナウイルス感染症の定点医療機関は、インフルエンザの定点医療機関を兼ねており、小児科医療を提供している医療機関が多いため、年齢階層別の報告数は小児に偏る傾向があります

定点医療機関あたりの報告数推移 ※3				
第26週 (6/26～7/2)	第27週 (7/3～7/9)	第28週 (7/10～7/16)	第29週 (7/17～7/23)	第30週 (7/24～7/30)
9.16	11.46	14.73	19.68	20.82

※3 各週の数値は、集計時点での速報値を掲載しております

2 入院患者の状況

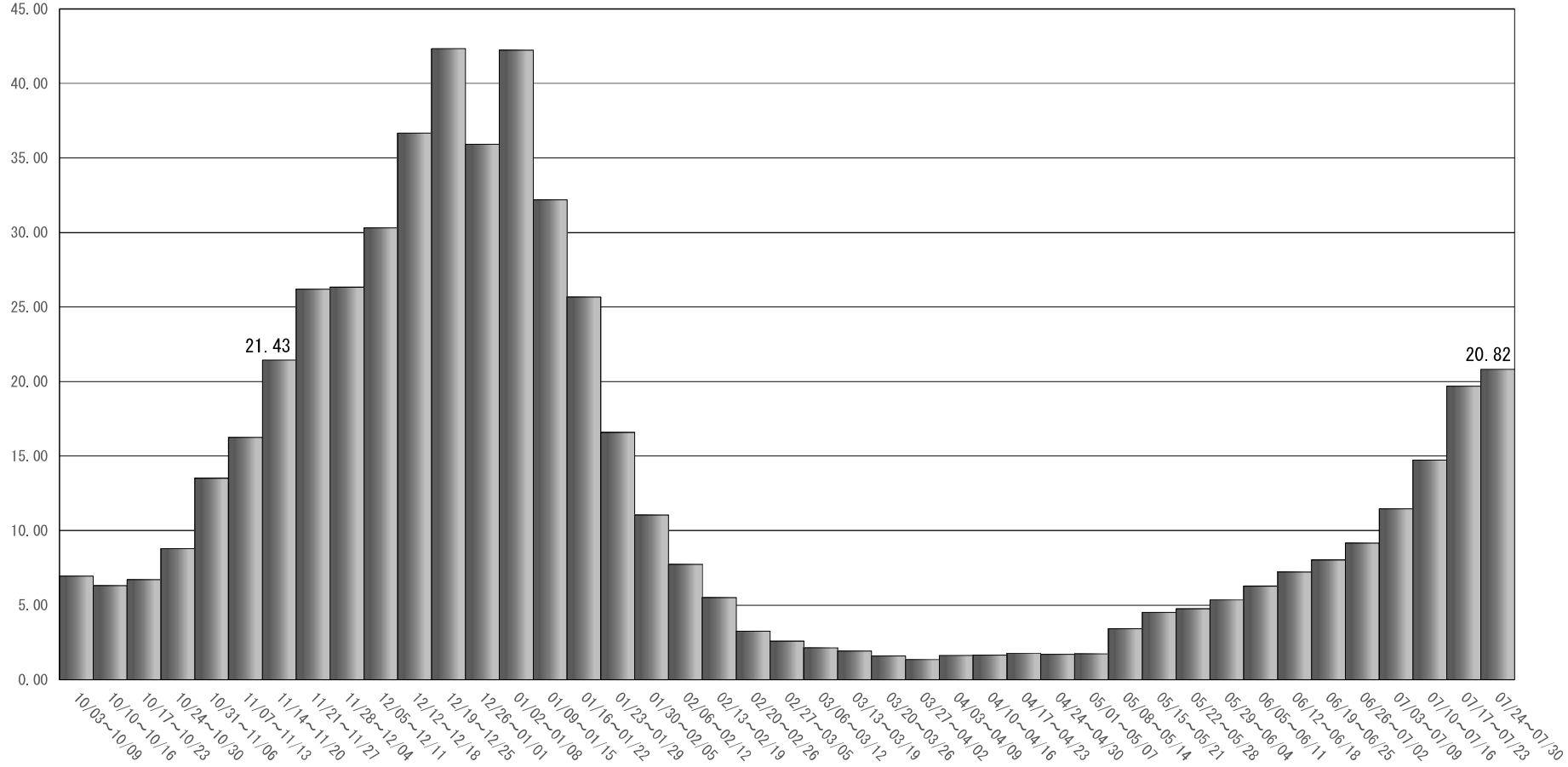
		7月26日 (水)	7月27日 (木)	7月28日 (金)	7月29日 (土)	7月30日 (日)	7月31日 (月)	8月1日 (火)	8月2日 (水)
入 院	入院患者数 ※4	767人	822人	878人	891人	891人	902人	983人	1,025人
	確保病床 (A)	519人	534人	553人	550人	550人	561人	598人	603人
	確保病床 以外	248人	288人	325人	341人	341人	341人	385人	422人
	確保病床 稼働病床数 (B)	1,035床	1,035床	1,035床	1,035床	1,035床	1,035床	1,035床	1,035床
	確保病床 使用率 (A/B)	50.1%	51.6%	53.4%	53.1%	53.1%	54.2%	57.8%	58.3%
重 症	重症者数 ※4※5	15人	17人	18人	14人	14人	14人	17人	16人
	確保病床 (C)	15人	17人	17人	14人	14人	14人	16人	15人
	確保病床 稼働病床数 (D)	109床	109床	109床	109床	109床	109床	109床	109床
	確保病床 使用率 (C/D)	13.8%	15.6%	15.6%	12.8%	12.8%	12.8%	14.7%	13.8%

※4 入院患者数及び重症者数は18時時点の人数

※5 入院患者の内、重症である者の人数

- 愛知県衛生研究所のWebページ (<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>) でも、新型コロナウイルス感染症の発生状況などについて情報提供しています。

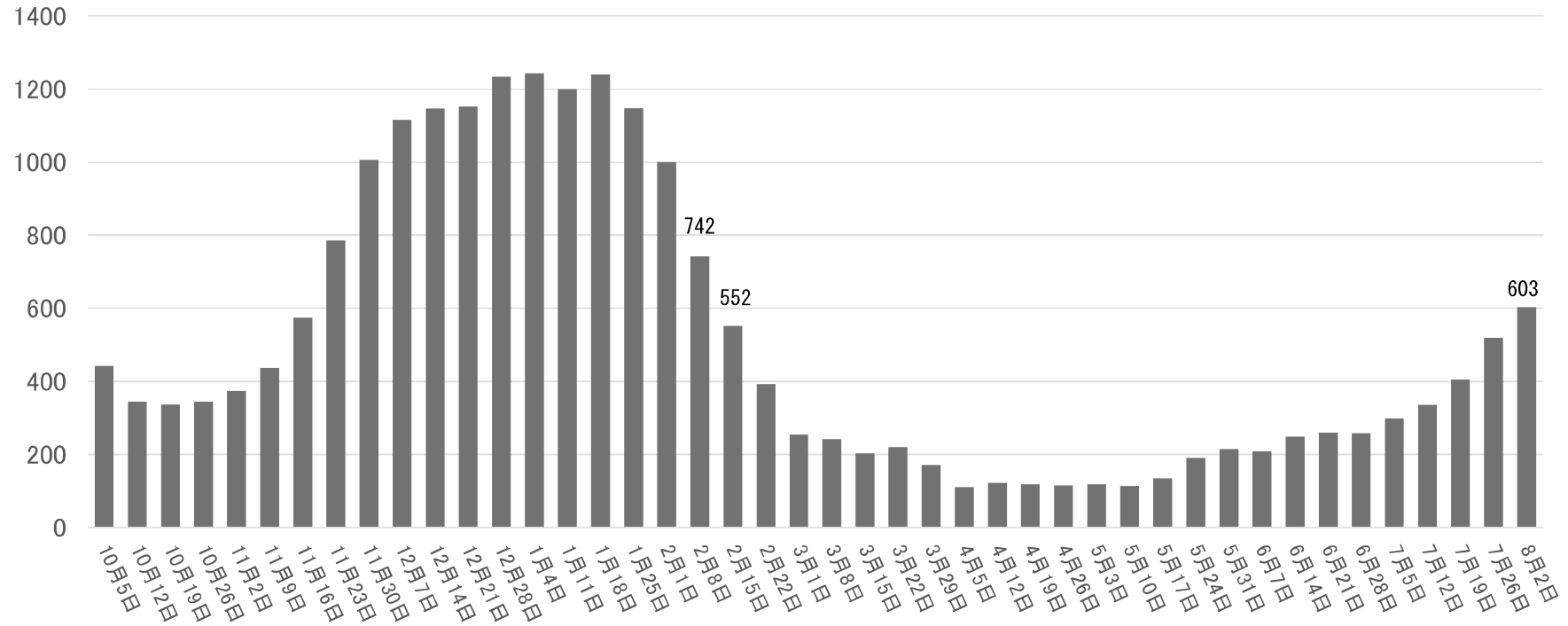
新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数推移（愛知県）



10/03~10/09	10/10~10/16	10/17~10/23	10/24~10/30	10/31~11/06	11/07~11/13	11/14~11/20	11/21~11/27	11/28~12/04	12/05~12/11
6.93	6.31	6.71	8.79	13.52	16.26	21.43	26.19	26.34	30.30
12/12~12/18	12/19~12/25	12/26~01/01	01/02~01/08	01/09~01/15	01/16~01/22	01/23~01/29	01/30~02/05	02/06~02/12	02/13~02/19
36.67	42.33	35.91	42.23	32.19	25.67	16.58	11.05	7.73	5.51
02/20~02/26	02/27~03/05	03/06~03/12	03/13~03/19	03/20~03/26	03/27~04/02	04/03~04/09	04/10~04/16	04/17~04/23	04/24~04/30
3.25	2.59	2.13	1.92	1.58	1.34	1.62	1.64	1.76	1.69
05/01~05/07	05/08~05/14	05/15~05/21	05/22~05/28	05/29~06/04	06/05~06/11	06/12~06/18	06/19~06/25	06/26~07/02	07/03~07/09
1.73	3.42	4.51	4.76	5.35	6.28	7.22	8.03	9.16	11.46
07/10~07/16	07/17~07/23	07/24~07/30							
14.73	19.68	20.82							

確保病床の入院患者数推移（愛知県）

参考 2



10月5日	10月12日	10月19日	10月26日	11月2日	11月9日	11月16日	11月23日	11月30日	12月7日
442	344	337	345	374	437	574	785	1006	1116
12月14日	12月21日	12月28日	1月4日	1月11日	1月18日	1月25日	2月1日	2月8日	2月15日
1146	1152	1234	1243	1199	1240	1147	1000	742	552
2月22日	3月1日	3月8日	3月15日	3月22日	3月29日	4月5日	4月12日	4月19日	4月26日
392	254	242	203	220	171	111	122	118	115
5月3日	5月10日	5月17日	5月24日	5月31日	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	7月5日
118	114	135	190	215	209	249	260	259	299
7月12日	7月19日	7月26日	8月2日						
336	405	519	603						

都道府県別新型コロナウイルス感染症報告数（7月24日～7月30日）

	都道府県	報告数	定点あたり	前週比
1	佐賀県	1,240	31.79	1.16倍
2	長崎県	2,120	30.29	1.32倍
3	宮崎県	1,578	27.21	1.11倍
4	鳥取県	740	25.52	1.28倍
5	熊本県	1,973	24.66	1.12倍
6	大分県	1,411	24.33	1.15倍
7	石川県	1,158	24.13	1.26倍
8	鹿児島県	2,142	23.54	1.10倍
9	福岡県	4,284	21.64	1.16倍
10	愛媛県	1,288	21.11	1.06倍
11	愛知県	4,059	20.82	1.06倍
12	高知県	900	20.45	1.07倍
13	山口県	1,257	18.76	1.25倍
14	新潟県	1,555	18.51	1.43倍
15	三重県	1,328	18.44	1.10倍
16	宮城県	1,675	18.41	1.23倍
17	千葉県	3,728	18.36	1.20倍
18	徳島県	677	18.30	1.11倍
19	岐阜県	1,557	17.90	0.86倍
20	香川県	827	17.60	1.22倍
21	沖縄県	950	17.59	0.78倍
22	和歌山県	854	17.43	1.00倍
23	静岡県	2,352	16.92	1.19倍
24	奈良県	929	16.89	1.15倍
25	茨城県	2,004	16.70	1.18倍
26	京都府	2,051	16.54	1.18倍
27	広島県	1,783	15.92	1.15倍
28	岡山県	1,296	15.43	1.22倍
29	島根県	567	14.92	1.40倍
30	滋賀県	894	14.90	0.98倍
31	大阪府	4,399	14.66	1.08倍
32	山梨県	583	14.22	1.01倍
33	兵庫県	2,795	14.05	1.12倍
34	福島県	1,118	13.63	1.14倍
35	埼玉県	3,493	13.38	1.12倍
36	岩手県	822	13.26	1.23倍
37	栃木県	937	12.33	1.26倍
38	長野県	1,074	12.20	1.26倍
39	神奈川県	4,371	12.04	1.27倍
40	富山県	558	11.63	1.49倍
41	東京都	4,613	11.12	1.19倍
42	山形県	464	10.79	1.45倍
43	福井県	393	10.08	0.93倍
44	群馬県	865	9.94	1.15倍
45	北海道	1,979	8.83	0.99倍
46	青森県	494	8.23	1.41倍
47	秋田県	367	7.06	1.11倍
総数	全国	78,502	15.91	1.14倍

入院状況

	入院				重症				
	入院患者数 ※1	確保病床 (A)	確保病床 以外	稼働病床数 (B)	病床使用率 (A/B)	重症者数 ※1※2	確保病床 (C)	稼働病床数 (D)	病床使用率 (C/D)
8月6日 日曜日	990人	562人	428人	1035床	54.3%	18人	17人	109床	15.6%

※1 入院患者数及び重症者数は18時時点の人数

※2 入院患者の内、重症である者の人数

指標

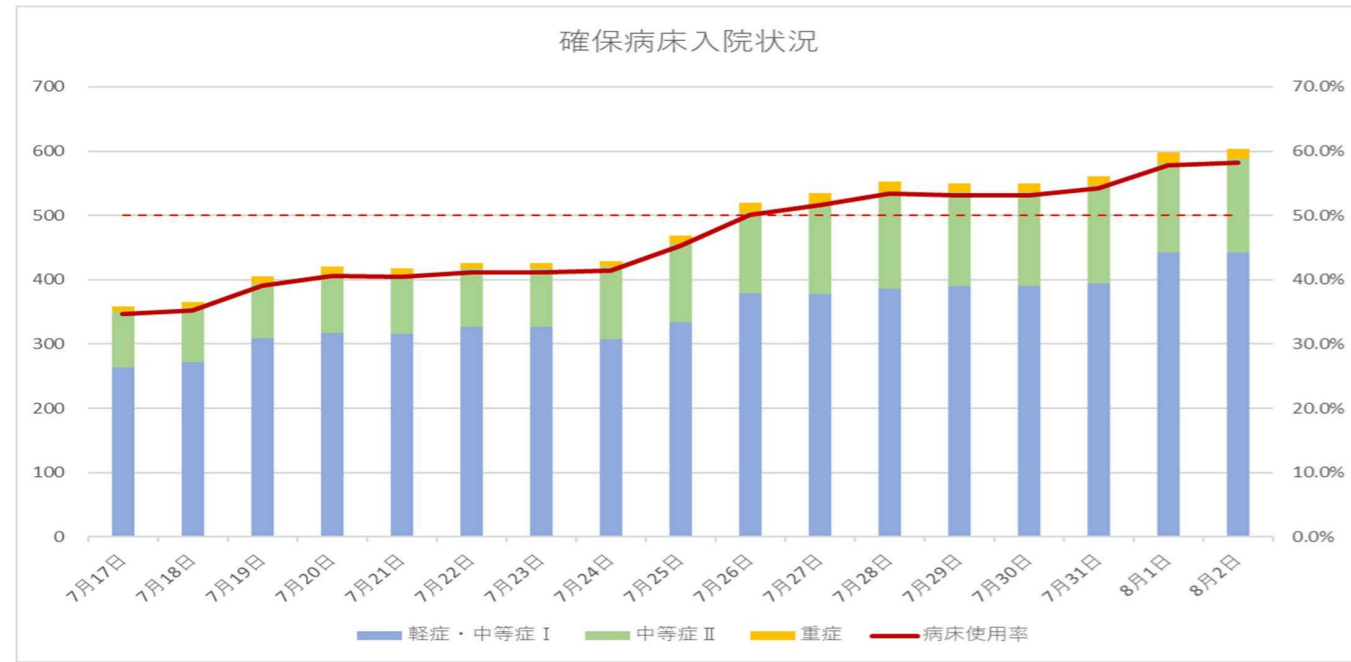
病床フェーズ		指標の数値 8月6日現在
入院患者数	単日 (感染拡大時に適用)	562人
	過去7日間平均 (感染縮小時に適用)	576.7人

フェーズ1	フェーズ2
828人未満	828人※

※フェーズ1の稼働病床数1035床の80%

愛知県の医療体制の負荷の状況

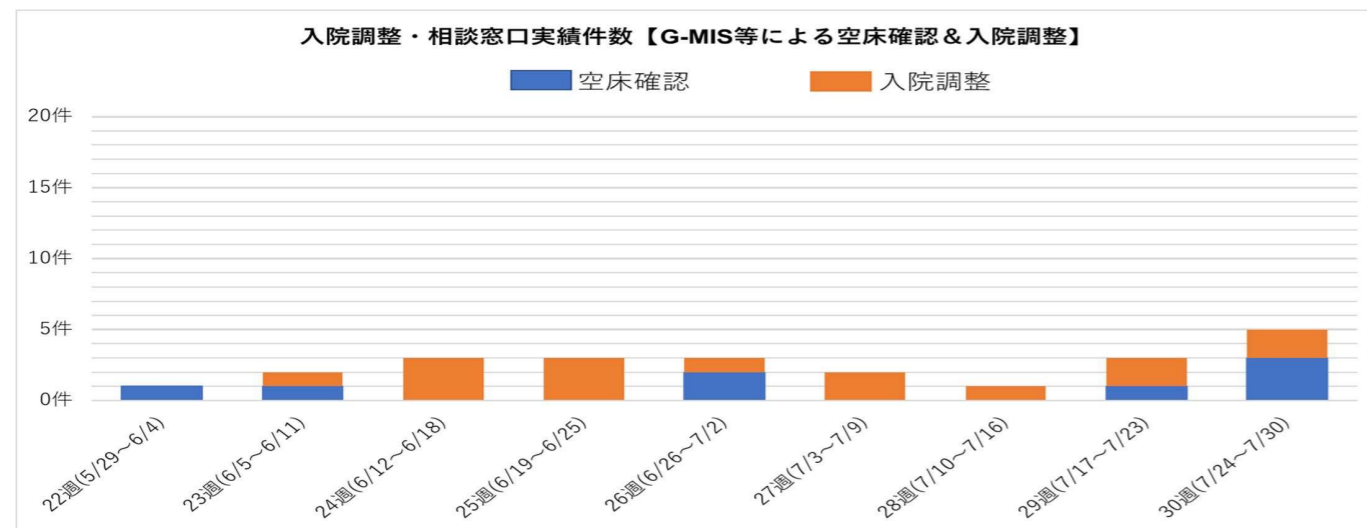
○病床使用率について



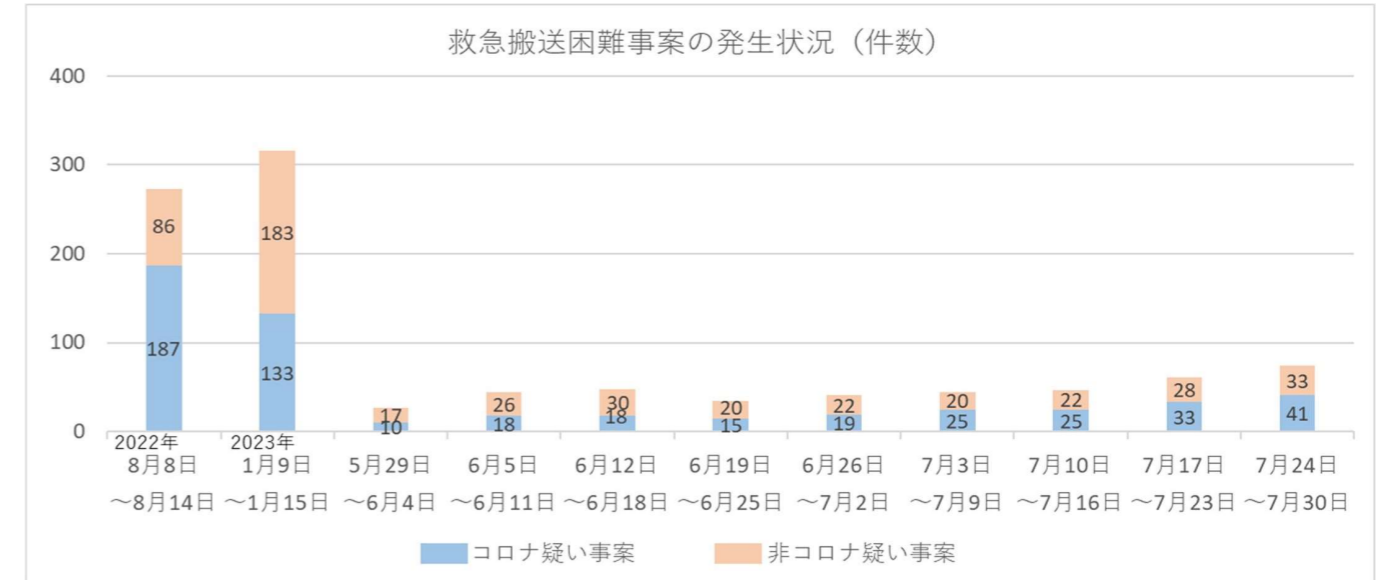
日付	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日
確保病床入院者数	359	365	405	420	418	426	426	429	469	519	534	553
軽症・中等症Ⅰ	264	272	309	317	316	326	326	307	334	379	378	386
中等症Ⅱ	86	85	85	91	90	92	92	113	122	125	139	150
重症	9	8	11	12	12	8	8	9	13	15	17	17
病床使用率	34.7%	35.3%	39.1%	40.6%	40.4%	41.2%	41.2%	41.4%	45.3%	50.1%	51.6%	53.4%

日付	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日
確保病床入院者数	550	550	561	598	603
軽症・中等症Ⅰ	390	390	394	443	443
中等症Ⅱ	146	146	153	139	145
重症	14	14	14	16	15
病床使用率	53.1%	53.1%	54.2%	57.8%	58.3%

○入院調整・相談窓口実績件数について



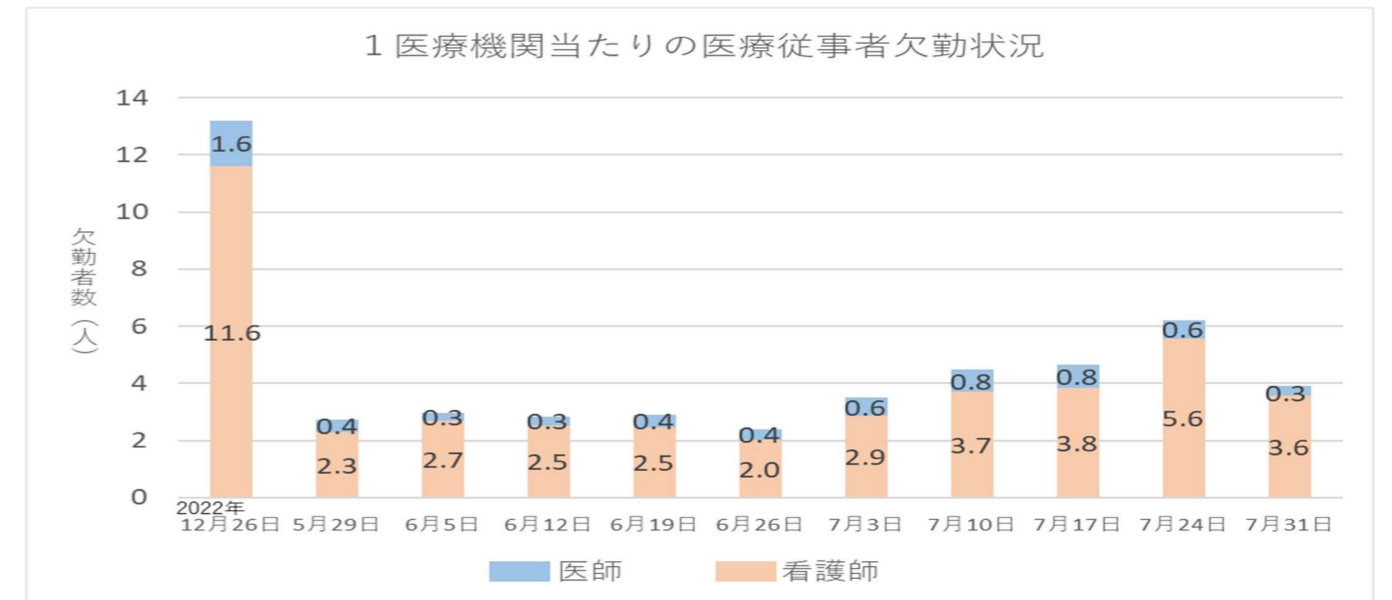
○救急搬送困難事案の発生状況について（名古屋市内）



	第7波ピーク	第8波ピーク										
日付	8月8日 ~8月14日	1月9日 ~1月15日	5月29日 ~6月4日	6月5日 ~6月11日	6月12日 ~6月18日	6月19日 ~6月25日	6月26日 ~7月2日	7月3日 ~7月9日	7月10日 ~7月16日	7月17日 ~7月23日	7月24日 ~7月30日	
非コロナ疑い事案	86	183	17	26	30	20	22	20	22	28	33	
コロナ疑い事案	187	133	10	18	18	15	19	25	25	33	41	
合計	273	316	27	44	48	35	41	45	47	61	74	

※救急搬送困難事案とは、救急隊による「医療機関への受入れ照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案として、各都道府県の代表消防本部から消防庁へ報告されたもの。

○重点医療機関における医療従事者の欠勤状況について



日付	12月26日 <第8波ピーク>	5月29日	6月5日	6月12日	6月19日	6月26日	7月3日	7月10日	7月17日	7月24日	7月31日
医師	90(1.6)	12(0.4)	6(0.3)	10(0.3)	14(0.4)	12(0.4)	23(0.6)	29(0.8)	35(0.8)	28(0.6)	16(0.3)
看護師	672(11.6)	62(2.3)	62(2.7)	84(2.5)	79(2.5)	69(2.0)	103(2.9)	141(3.7)	161(3.8)	251(5.6)	168(3.6)
計	762(13.1)	74(2.7)	68(3.0)	94(2.8)	93(2.9)	81(2.4)	126(3.5)	170(4.5)	196(4.7)	279(6.2)	184(3.9)
届出医療機関数	58	27	23	33	32	34	36	38	42	45	47

※（ ）内は医療従事者/届出医療機関数

○指標の変更図

2023年5月8日時点から適用		指 標		最大確保病床	: 1, 590床
				最大確保重症者用病床	: 146床
病床フェーズ	フェーズ1 (イエロー)	フェーズ2 (オレンジ)			
稼働病床数	1, 110床 【重症114床】 (即応病床①)	1, 590床 【重症146床】 (①+準備病床)			
確保病床の入院患者数 (感染拡大時: 単日) (感染縮小時: 過去7日間平均)	888人未満	フェーズ1の病床数 1, 110床の80%			
		888人以上			
病床フェーズ移行の判断	県対策本部の専門家の意見を聞き、総合的に判断する				



2023年7月1日時点から適用		指 標		最大確保病床	: 1, 379床
				最大確保重症者用病床	: 133床
病床フェーズ	フェーズ1 (イエロー)	フェーズ2 (オレンジ)			
稼働病床数	1, 035床 【重症109床】 (①即応病床)	1, 379床 【重症133床】 (①+準備病床)			
確保病床の入院患者数 (感染拡大時: 単日) (感染縮小時: 過去7日間平均)	828人未満	フェーズ1の病床数 1, 035床の80%			
		828人以上			
病床フェーズ移行の判断	県対策本部の専門家の意見を聞き、総合的に判断する				

5 類感染症移行後の外来対応医療機関について

1. 基本的な考え方

感染症法上の位置づけが2023年5月8日から5類感染症に変更となったことにもない、限られた医療機関による特別な対応から**幅広い医療機関による自律的な通常の対応に移行**する。

そのため、新たに外来診療を始める医療機関に対する助成制度を拡充するなど、幅広い支援を9月末まで継続することで、広く一般的な医療機関での対応を目指す。

2. 外来対応医療機関の指定数

外来対応医療機関の指定数は、5類移行前の2,272機関から**168機関増加し、2,440機関**となっている。

<外来対応医療機関指定数の推移>

感染症法上の位置づけ	時点	医療機関数	(内訳)	
			病院数	診療所数
新型インフルエンザ等感染症	2023年 1月12日	2,245	215	2,030
	2月10日	2,263	215	2,048
	3月10日	2,267	215	2,052
	4月10日	2,272	216	2,056
5類感染症	5月17日	2,383	218	2,165
	6月13日	2,415	222	2,193
	7月18日	2,440	221	2,219

3. 外来対応医療機関の公表

外来対応医療機関は、**すべて県のホームページにて公開**している。

8月のお盆を中心とした時期における 発熱患者等への医療提供体制等について

愛知県では、8月のお盆を中心とした時期について、愛知県医師会及び各地区医師会等の協力により、発熱患者等の診療・検査に関する体制を下記のとおり整えております。

現在の本県における定点医療機関あたりの報告数及び入院患者数とも増加傾向にあり、またこの時期には多くの医療機関の休診が見込まれることから、かかりつけ医療機関が休診の場合など受診先に迷う場合は、受診・相談窓口又は愛知県救急医療情報センターへ電話相談してください。

記

発熱患者等に対する医療提供体制

(1) 発熱患者等に対応する医療機関（詳細は別紙1のとおり）

- 休日夜間診療所等において、発熱患者等が診療・検査を受けることができます。
- 必ず事前に電話相談の上、医療機関の指示に従い受診してください。
- なお、緊急の場合は、第2次救急及び第3次救急の医療機関で対応します。

(2) 発熱患者等の電話相談窓口（詳細は別紙2のとおり）

- 受診先に迷う場合は、受診・相談窓口又は愛知県救急医療情報センターへ電話相談してください。

(3) 保健所の体制（詳細は別紙3のとおり）

- 保健所職員は、土日・祝日を除き通常通り出勤します。
- 平日は、保健所の受診・相談窓口へ電話相談してください。

お盆を中心とした時期における医療提供体制(発熱患者等への対応)

2023年8月8日現在

広域2次 救急医療圏域	市町村名	1次救急				2次救急 (病院群輪番制)	3次救急 (救命救急センター)
		休日及び祝日(8/11、8/13、8/20)		8/14、8/15(※2)			
		休日夜間診療所	当番医制	休日夜間診療所	当番医制		
名古屋	名古屋市	○	—	—	—	○	○
	津島市	○	—	—	—		
海部	愛西市						
	弥富市						
	あま市	○	—	—	—	○	○
	大治町						
	蟹江町						
	飛島村						
尾張西北部	一宮市	○	—	—	—		
	稲沢市	○	—	—	—		
	清須市					○	○
	北名古屋市	—	※1	—	—		
	豊山町						
尾張北部	犬山市	○	—	—	—		
	江南市	○	—	—	—		
	岩倉市	○	—	—	—	○	○
	大口町	—	○	—	—		
	扶桑町						
春日井小牧	春日井市	○	—	—	—	○	○
	小牧市	○	—	—	—		
尾張東部	瀬戸市	○	—	—	—		
	尾張旭市						
	豊明市	○	—	—	—	○	○
	日進市						
	長久手市	○	—	—	—		
	東郷町						
知多	半田市	—	○	—	○		
	阿久比町						
	東浦町						
	南知多町						
	美浜町	—	○	—	—	○	○
	武豊町						
	常滑市						
	大府市						
	知多市	○	—	○	—		
東海市	—	○	—	—			
衣浦西尾	碧南市	○	—	—	※1		
	安城市	○	—	—	—		
	刈谷市	○	—	—	—	○	○
	知立市	—	○	—	○		
	高浜市						
	西尾市	○	—	—	—		
岡崎額田	幸田町	○	○	○	—	○	○
	岡崎市						
豊田加茂	豊田市	○	—	—	—	○	○
	みよし市						
東三河平坦	豊橋市	○	—	—	—		
	豊川市	○	—	—	—	○	
	蒲郡市	○	—	—	—		
	田原市	—	○	—	—		○
東三河山間	新城市	○	—	○	※1		
	設楽町					○	
	東栄町	—	—	—	※1		
	豊根村						

・必ず事前に電話相談の上、医療機関の指示に従い受診してください。受診先に迷う場合は、受診・相談窓口又は愛知県救急医療情報センターへ電話相談してください。

・「○」は期間中に診療を行っています。ただし、日によって1次救急と2次救急においては対応できない場合がありますので御留意ください。

・「—」は日中の休日夜間診療所未設置 又は 当番医制未実施です。

・「※1」について、当番医制はありませんが、診療を行う医療機関があります。

・「※2」8月14日、15日について、外来対応医療機関毎に平日同様の通常診療(夜間は休日夜間診療所による診療)を行っている場合があります。各医療機関にご確認ください。

土日・祝日及び夜間の発熱患者等の電話相談窓口

① 受診・相談窓口

区分	開設時間	電話番号
県保健所	平日夜間：午後 5 時 30 分から翌午前 9 時 土日・祝日：24 時間体制（コールセンター）	052-526-5887
名古屋市	24 時間体制（コールセンター）	050-3614-0741
豊橋市	24 時間体制（コールセンター）	0532-39-9119
岡崎市	24 時間体制（コールセンター）	052-856-0318
一宮市	昼間：午前 8 時 45 分から午後 5 時	0586-52-3850
	夜間：午後 5 時から翌午前 8 時 45 分 （コールセンター）	052-856-0315
豊田市	24 時間体制（コールセンター）	050-3665-8019

② 愛知県救急医療情報センター（開設時間：24 時間体制）

地域	市町村	電話番号
名古屋	名古屋市、東海市（上野局）、清須市、あま市、大治町	052-263-1133
豊橋	豊橋市、豊川市、蒲郡市	0532-63-1133
岡崎	岡崎市、幸田町	0564-21-1133
一宮	一宮市、稲沢市、岩倉市、江南市、大口町、扶桑町	0586-72-1133
瀬戸	瀬戸市、尾張旭市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町	0561-82-1133
半田	半田市、常滑市、阿久比町、武豊町、美浜町、南知多町	0569-28-1133
春日井	春日井市、犬山市、小牧市、北名古屋市、豊山町	0568-81-1133
津島	津島市、愛西市、弥富市、蟹江町、飛島村	0567-26-1133
刈谷	刈谷市、知立市、安城市、高浜市、碧南市	0566-36-1133
豊田	豊田市	0565-34-1133
西尾	西尾市	0563-54-1133
尾張横須賀	東海市（上野局を除く）、大府市、知多市、豊明市、東浦町	0562-33-1133
新城	新城市	0536-22-1133
設楽	設楽町、東栄町、豊根村	0536-62-1133
田原	田原市	0531-23-1133

保健所の発熱患者等の電話相談窓口

・ 県保健所（平日：午前 9 時から午後 5 時 30 分まで）

保健所名	電話番号	所管区域
瀬戸保健所	0561-21-1699	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、東郷町、長久手市
春日井保健所	0568-37-3859	春日井市、小牧市
江南保健所	0587-55-1699	犬山市、江南市、岩倉市、大口町、扶桑町
清須保健所	052-400-2499	稲沢市、清須市、北名古屋市、豊山町
津島保健所	0567-24-6999	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
半田保健所	0569-21-3342	半田市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
知多保健所	0562-32-1699	常滑市、東海市、大府市、知多市
衣浦東部保健所	0566-22-1699	碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市、みよし市
西尾保健所	0563-54-1299	西尾市、幸田町
新城保健所	0536-23-5999	新城市、設楽町、東栄町、豊根村
豊川保健所	0533-86-3177	豊川市、蒲郡市、田原市

・ 名古屋市・豊橋市・岡崎市・一宮市・豊田市 （土日・祝日及び夜間の受診・相談窓口と同じ）

区 分	開設時間	電話番号
名古屋市	24 時間体制（コールセンター）	050-3614-0741
豊橋市	24 時間体制（コールセンター）	0532-39-9119
岡崎市	24 時間体制（コールセンター）	052-856-0318
一宮市	昼間：午前 8 時 45 分から午後 5 時	0586-52-3850
	夜間：午後 5 時から翌午前 8 時 45 分 （コールセンター）	052-856-0315
豊田市	24 時間体制（コールセンター）	050-3665-8019

愛知県のワクチン接種の状況

(7月30日時点実績)

1 12歳以上の接種の状況

区 分	接種回数
令和5年春開始接種 ※ (2023年5月8日以降)	954,774回
うち65歳以上 接種率 母数:189.7万人	846,862回 [44.65%]
初回接種	接種回数
1回目接種 接種率 母数:752.8万人	6,118,970回 [81.28%]
2回目接種 接種率 母数:752.8万人	6,042,692回 [80.26%]

※ 令和5年春開始接種の対象者は、①65歳以上の方、②基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方、③重症化リスクが高い多くの方に対してサービスを提供する医療従事者や施設従事者

2 小児・乳幼児接種の状況

区 分	令和5年春開始接種※ 令和4年秋開始接種 (2023年5月8日以降)	初回接種		
		1回目接種	2回目接種	3回目接種
小児(5~11歳) 接種回数 人口接種率 [母数:47.4万人]	3,347回 -	88,589回 [18.70%]	86,525回 [18.26%]	- -
乳幼児(6か月~4歳) 接種回数 人口接種率 [母数:26.6万人]	- -	7,155回 [2.69%]	6,798回 [2.56%]	5,415回 [2.04%]

※ 令和5年春開始接種の対象者は、5歳以上12歳未満の基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方

<秋開始接種について>

秋開始接種については、春開始接種を9月19日(火)まで延長した上で、9月20日(水)から開始されます。



ヘルパンギーナ警報を発令します！！

～乳幼児に夏かぜが流行しています～

愛知県では「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、県内の小児科を診療科目とする医療機関のうち 182 か所を定点として各種感染症の発生動向調査を実施しています。

この調査によると、2023年第26週（6月26日（月）から7月2日（日）まで）における愛知県全体の一定点医療機関当たりのヘルパンギーナの報告数は6.49でした。

これは、国立感染症研究所が定める警報の指標である「6」を上回っていることから、ヘルパンギーナ警報を発令します。

なお、この警報は一定点医療機関当たりの報告数が「2」以下に減少するまで継続します。

うがいと手洗い等による予防を心掛け、感染を防ぎましょう。

注) 一定点医療機関当たりの報告数：182 医療機関からの一週間の総報告数÷182

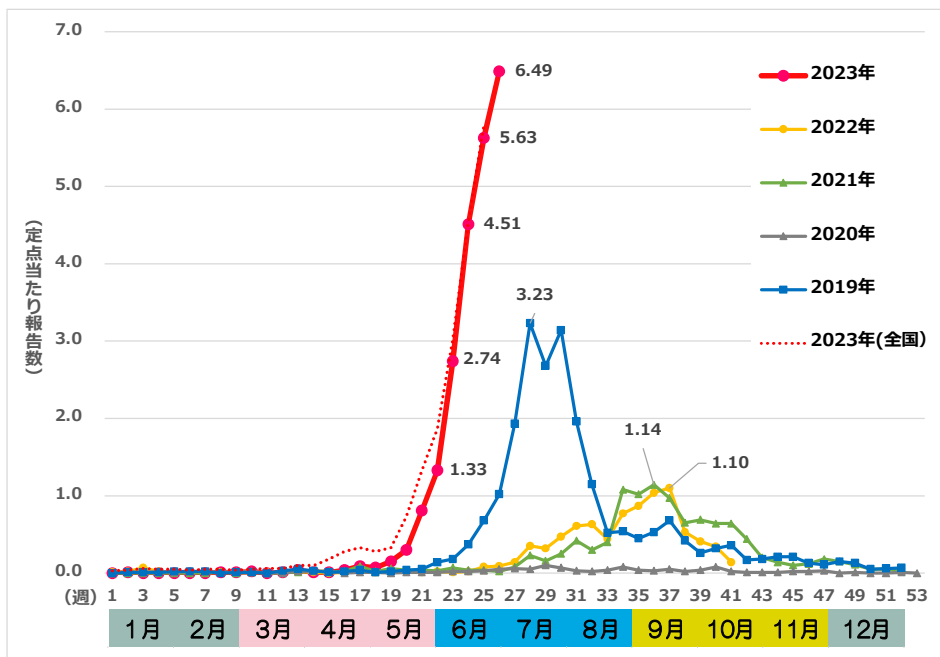
1 ヘルパンギーナの定点当たりの発生状況

	愛 知 県					全 国
	2023 年	2022 年	2021 年	2020 年	2019 年	2023 年
定点医療機関数	182					約 3,000
第 23 週	2.74	0.01	0.07	0.02	0.18	3.02
第 24 週	4.51	0.02	0.04	0.02	0.37	4.53
第 25 週	5.63	0.08	0.04	0.03	0.68	5.79
第 26 週	6.49	0.09	0.02	0.05	1.02	—

※ 全国の定点医療機関数は、毎週若干の変動があります。

※ 全国の発生状況については第25週（速報値）が、愛知県は第26週が最新のデータです。

※ 愛知県の警報発令は2015年7月23日（木）以来、8年ぶりです。



2 ヘルパンギーナについて

乳幼児を中心に夏季に流行するエンテロウイルス（※1）による感染症です。

一般的な経過では、2～4日の潜伏期をおいて、突然の38～40℃の発熱が3日間続き、咽頭は軽度^{かいよう}に赤くなり、のどの奥に1～5mmの小さな水疱ができ、やがて水疱が破れて潰瘍になります。その周辺に赤みを伴った水疱が数個認められます。

また、全身倦怠感、食欲不振、咽頭痛、嘔吐、四肢痛などが見られる場合があります。ほとんどの場合、重症化することなく軽快しますが、まれに無菌性髄膜炎（※2）や急性心筋炎（※3）などを合併して発症することがあります。

感染経路としては、飛沫感染や患者の便を介しての接触感染と考えられています。

※1 ピコルナウイルス科に属する多数のRNAウイルスの総称

※2 種々のウイルスを中心とした病原体の感染による髄膜の炎症疾患

※3 発症から30日未満の心臓の筋肉の炎症

3 治療及び予防について

ヘルパンギーナにはワクチンがなく、発熱などの症状を和らげるために解熱剤を用いるなどの対症療法が一般的です。水分補給を行い脱水状態にならないように努めてください。

感染予防対策としては、次のことが推奨されます。

① うがいや手洗いを励行すること。

② 感染者との密接な接触を避けること。



保育所等においては、こども家庭庁「保育所における感染症対策ガイドライン」(<https://www.cfa.go.jp/policies/hoiku/>)を参考に感染対策に御配慮ください。

症状が見られる場合は速やかに医療機関を受診しましょう。